A 試合会場レポート

試合番号 **180** 開催日 **2019/01/13**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN レギュラーラウンド

会場： **大分県立総合体育館**

観客数:1043	開始時刻:12:00	終了時刻:13:53	試合時間:1:53	主審:山本晋五	副審:浅井唯由

パナソニックパンサーズ

監督 ： 川村 慎二
コーチ ： 古田 博幸

通算 ： **14** 勝 **2** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ ： **42**

3	**19**	第1セット【0:24】	**25**	**1**
	25	第2セット【0:23】	**17**	
	26	第3セット【0:29】	**24**	
	25	第4セット【0:28】	**19**	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ 【 】内はセット時間 ﾎﾟｲﾝﾄ
3 （）内は交代選手 **0**

東レアローズ

監督 ： 小林 敦
コーチ ： 篠田 歩

通算 ： **8** 勝 **8** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ ： **25**

<監督コメント>

１セット目はサーブで崩され、東レのペースで押された形になった。２セット目から、自チームのサーブが機能しだし、良いリズムが作れた。
東レの粘りに終始苦しめられたが、最後まで良い集中力で戦い抜けた。
まだまだ修正する所があるので、来週に向け、調整、修正をして臨みたい。
本日もたくさんの応援ありがとうございました。

第1セット

19	ｸﾋﾞｱｸ	深津(陳)	李	星野	**25**
	白澤	山内	藤井(戸嵜)	ﾙｼﾞｪ	
	大竹	久原	ｱｳﾝ	伏見	

リベロ:永野　リベロ:井手

第2セット

25	白澤(専田)	ｸﾋﾞｱｸ	李	星野	**17**
	大竹	深津(陳)	藤井	ﾙｼﾞｪ(落合)	
	久原	山内	ｱｳﾝ(鈴木)	伏見(高橋)	

リベロ:永野　リベロ:井手

第3セット

26	ｸﾋﾞｱｸ	深津(陳)	ﾙｼﾞｪ	伏見(落合)	**24**
	白澤	山内(専田)	星野	ｱｳﾝ(鈴木)	
	大竹	久原	李	藤井(戸嵜)	

リベロ:永野　リベロ:井手

第4セット

25	白澤	ｸﾋﾞｱｸ	ﾙｼﾞｪ	伏見(高橋)	**19**
	大竹	深津	鈴木	星野	
	久原	山内(専田)	李	藤井(戸嵜)	

リベロ:永野　リベロ:井手

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

１セット目は、効果的なサーブを打つことに成功し、奪取することができたが、２セット目以降は、逆にサーブで攻めこまれ、厳しい展開となってしまった。
来週のホームゲーム２試合で第２レグ終了となるので、連勝して貯金をつくった状態で第３レグをむかえられるよう、しっかりとした準備をして来週のゲームに臨みたいと思う。
本日も沢山の応援ありがとうございました。

<要約レポート>

共に連勝中、首位固めをしたいパナソニックパンサーズと上位を目指したい東レアローズとの対戦。
第１セット、東レは効果的にブロックが決まり流れを渡さず、セッター藤井が多彩な攻撃を仕掛けていく。パナソニックもサービスエースやブロックを決め追いかけていくが、東レが序盤からの流れを渡さずにこのセットを取った。
第２セット、パナソニックは連続ブロックで流れを掴み、深津の効果的なサーブから連続得点で引き離す。東レも流れを変えるべく選手交代を行う。途中交代で入った落合が活躍するも、パナソニックがリードを保ったままこのセットを取り返した。
第３セット、中盤までお互い譲らずに進む。パナソニックはクビアクのサービスエースが決まりリードしていく。東レは星野とルジェで追いかけいくが、最後はパナソニックが逃げ切った。
第４セット、東レは李の早い攻撃で得点を重ねていく。パナソニックは中盤、山内とクビアクのブロックで逆転する。終盤にはクビアクの連続サービスエースで引き離し、このセットを取り４連勝とした。

作成者 ： 松元和弥

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。